



くじ

市議会だより

第42号

2015年
(平成27年)

11月1日発行



緑あふれる久慈市を 未来につなごう

主な内容

- 市議会を読む 9月定例会議 …… 2～3
- 委員会の審査から／意見書 …… 4～6
- 市政を問う（一般質問） …… 7～14
- 議会活動の検証と評価 …… 15
- 議会報告会開催／わたしのひとこと …16

「久慈市森林づくり大会」が高館市民の森で開催されました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、三船十段記念館の児童をはじめとする、大勢の参加者が500本のヤマザクラを植樹しました。

平成26年度一般会計

歳入歳出決算などを認定

第2回市議会9月定例会議は、9月3日から17日までの15日間の日程で開かれました。今定例会議では、平成26年度一般会計、各特別会計歳入歳出決算、水道事業会計決算など認定議案9件のほか、平成27年度一般会計補正予算など9件の市長提出議案と、2件の議員発議案について審議し、すべての議案を認定、可決しました。

また、各会計決算では決算特別委員会を設置し審査を行いました。初当選議員も登壇した一般質問では、各会派を代表して5人が、個人で1人の議員が質問を行いました。今回の一般質問から、対面質問席を設け再質問や関連質問を行う、新たな試みを行いました。

対面質問席で質問を行う議員

補正予算

一般会計、各特別会計など3件の補正予算は、すべて原案のとおり可決しました。

●平成27年度一般会計補正予算（第4号）

既定の予算額に、歳入歳出それぞれ4億9864万8千円を追加し、総額を245億5231万1千円とするものです。

主な補正の内容は次のとおりです。

実績見込みによる増

1108万1千円

・**体育施設維持管理費**

市民体育館等の修繕経費
1084万6千円

・**震災復興官民連携支援事業**

久慈広域における道の駅整備の可能性調査費用
1711万8千円

・**闘牛振興事業**

闘牛場観覧席盛土整備費用
167万5千円

条例等

条例の改正などの議案6件を審議し、すべて原案のとおり可決しました。

●**手数料条例の一部を改正する条例**

住民基本台帳法の一部改正に伴い、通知カード及び個人

・**結婚支援推進事業費負担金**

「いきいき岩手結婚サポートセンター」負担金
11万4千円

・**地下水族科学館もぐらんどあ復興リニューアル事業**

もぐらんどあ開館準備経費
166万4千円

・**道路新設改良事業（単独）**

久慈橋の歩道橋に係る経費ほか
900万円

・**宇部川地区経営体育成基盤整備事業**

議案等審議結果

第2回市議会9月定例会議

【決算】

- 平成26年度久慈市一般会計歳入歳出決算 認 定=賛成多数
- 平成26年度久慈市土地取得事業特別会計歳入歳出決算 認 定=全会一致
- 平成26年度久慈市国民健康保険特別会計歳入歳出決算 認 定=賛成多数
- 平成26年度久慈市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算 認 定=賛成多数
- 平成26年度久慈市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算 認 定=全会一致
- 平成26年度久慈市魚市場事業特別会計歳入歳出決算 認 定=全会一致
- 平成26年度久慈市漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算 認 定=全会一致
- 平成26年度久慈市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算 認 定=全会一致
- 平成26年度久慈市水道事業会計決算 認 定=全会一致

【補正予算】

- 平成27年度久慈市一般会計補正予算(第4号) 原案可決=全会一致
- 平成27年度久慈市漁業集落排水事業特別会計補正予算(第1号) 原案可決=全会一致
- 平成27年度久慈市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号) 原案可決=全会一致

【条例等】

- 手数料条例の一部を改正する条例 原案可決=賛成多数
- 体育施設条例の一部を改正する条例 原案可決=全会一致
- 字の区域の変更に関し議決を求めることについて 原案可決=全会一致
- 久慈浄化センター汚泥処理施設機械設備工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて 原案可決=全会一致
- 久慈公共下水道中部第2排水区雨水ポンプ場機械設備工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて 原案可決=全会一致
- 平成26年度久慈市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について 原案可決=全会一致

【請願】

- 岩手県の医療費助成制度について現物給付の導入を求める請願 採 択=全会一致

【議員発議】

- 医療費助成制度について現物給付の導入を求める意見書の提出について 原案可決=全会一致
- 医療費助成制度における現物給付導入に係る国庫負担金削減の撤廃を求める意見書の提出について 原案可決=全会一致

番号カードの再交付等に係る手数料を定め、住民基本台帳カードの交付に係る手数料を削除するものです。

●久慈公共下水道中部第2排水区雨水ポンプ場機械設備工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて
工事請負に関し、荏原商事

株式会社東北支店と1億6740万円で契約を締結しようとするものです。

●平成26年度久慈市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
未処分利益剰余金を資本金に組み入れようとするもので

その他の議案等は「議案等審議結果」及び4ページの「委員会の審査から」をご覧ください。

議員発議

2件の議員発議案について可決しました。

●医療費助成制度について現

物給付の導入を求める意見書の提出について

●医療費助成制度における現物給付導入に係る国庫負担金削減の撤廃を求める意見書の提出について

意見書の内容については、6ページをご覧ください。

9月定例会議賛否一覽

※これ以外の案件等は全会一致で可決等されています。

議案等名	議席番号 議員名	審議結果	賛成	反対	議員名																							
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
平成26年度久慈市一般会計歳入歳出決算		賛成多数	20	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
平成26年度久慈市国民健康保険特別会計歳入歳出決算		賛成多数	20	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
平成26年度久慈市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算		賛成多数	20	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
手数料条例の一部を改正する条例		賛成多数	20	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

※ ○は賛成 ●は反対 欠は欠席 ※ 議長(中平浩志)は採決に加わりません

委員会の審査から

総務、教育民生、産業建設の各常任委員会を9月11日に、決算特別委員会を9月14・15日に開き審査しました。

総務

総務委員会に付託された議案1件を審査しましたので、概要を紹介します。

●字の区域の変更に關し議決を求めることについて

山根町上戸鎖第1地割内に隣接する道路である国有地に、隣接する国有地の一部を、山根町上戸鎖第1地割の区域に編入しようとするものです。

この土地の面積は201・49㎡で、県道久慈岩泉線の道路用地として編入しようとするものです。

【質問】 今回の編入に關わる道路工事の概要は。

【答弁】 施工箇所は、県道久慈岩泉線の大月峠から岩泉町側、延長2100mで、主に狭小、急勾配、急カーブ箇所を改良するものであり、工期は平成25年11月から平成28年8月までである。

【質問】 工事完了後の通行時間の短縮は。

【答弁】 大幅な時間短縮にはならないが、視認性や安全性が向上すると考えている。

そのほか、今後の道路要望に關わる要望活動などについての議論が交わされ、採決の結果、全員異議なく可決すべきものと決しました。



現地調査を行う総務委員会

教育民生

教育民生委員会に付託された議案2件、請願1件を審査しましたので、そのうち1件について概要を紹介します。

●体育施設条例の一部を改正する条例

生涯スポーツの推進を図る

ため、久慈市宇部マレットゴルフ場を設置するとともに、久慈市民マレットゴルフ場の施設名称を久慈市侍浜マレットゴルフ場に改め、両施設の利用料金にシーズン券を設けるものです。

【質問】 宇部マレットゴルフ場の今後の運営方針は。

【答弁】 今後は、公の体育施設として設置することにより、体育施設条例により指定管理で運営することになる。

【質問】 コース周辺の環境整備を行い、マレットゴルフ場を市外へ売り出す考えは。

【答弁】 施設周辺の環境整備は大切だと考えており、売り出しについては今後検討していく。また、マレットゴルフを含む生涯スポーツ全般の環境整備を進めていきたい。

そのほか、シーズン券の金額設定方法、施設整備者への教育奨励賞授賞の検討などについての議論が交わされ、採決の結果、全員異議なく可決すべきものと決しました。



現地調査を行う教育民生委員会

産業建設

産業建設委員会に付託された議案2件を審査しましたので、そのうち1件について概要を紹介します。

●久慈浄化センター汚泥処理施設機械設備工事の請負契約の締結に關し議決を求めることについて

下水道整備済み区域の拡大に伴い、流入量の増加による汚泥脱水機能力不足に対応するため、汚泥脱水機を増設するものであり、wing株式会社と2億1600万円です。請負契約を締結するものです。

【質問】 下水道普及率及び水洗化率は。

【答弁】 現在の下水道普及率は36・8%、水洗化率は56・1%であり、共に低い状況となっている。

【質問】 業者選定に係る入札結果は。

【答弁】 指名競争入札により施工実績のある6社を指名し、3社から入札参加があった。なお、工事請負率は99・23%である。

そのほか、汚泥のエネルギー利活用などについての議論が交わされ、採決の結果、全員異議なく可決すべきものと決しました。



現地調査を行う産業建設委員会

決算特別

平成26年度の各会計決算を審査するため、議長及び議会選出の監査委員を除く全議員で構成する決算特別委員会（澤里富雄委員長、黒沼繁樹副委員長）を設置しました。

委員会では、正副委員長の職を志願する議員が所信表明を行い、正副委員長を選出しました。

委員会での審査の結果、認定に付されたすべての会計決算は認定されました。



澤里決算特別委員長

●平成26年度一般会計歳入歳出決算

歳入決算総額は前年度と比較し2・09%減の284億1495万9033円で、歳出決算総額は同5・68%減の260億9874万3700

円となり、形式収支で23億1621万5333円の黒字となっております。この形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源17億1646万3060円を差し引いた実質収支は、5億9975万2273円の黒字となっております。

主な質疑

【質問】 国体の開催にあたり、会場に隣接する中央公民館等で、当市の芸術文化などを紹介する考えは。

【答弁】 震災の様子や観光情報を伝えるパネル展等を考えているが、隣接する施設を活用した情報発信についても今後、検討していく。

【質問】 敬老者へ贈呈する記念品の内容は。また、長寿化が進み該当者が増えた場合の支給の考えは。

【答弁】 現在、88歳の方には現金2万円と金杯、99歳の方には5万円相当の羽毛布団、100歳の方には現金10万円を贈呈している。長寿化により該当者が増えた場合の支給のあり方については、今後検討していきたい。

【質問】 当市の脳卒中予防対策の取り組みは。

【答弁】 当市の脳卒中死亡者数は、県内の保健医療圏の中でも高い状況のため、重要課題と捉え取り組みを強化している。予防には食事・運動が大切と考え、減塩を中心とした食生活改善・運動改善の普及を行っている。

【質問】 今年度末をもって、岩手北部広域環境組合から当市が脱退することが決定しているが、一定の予算がかかる以上、早期に組合の解散を求めるときでは。

【答弁】 現在、九戸村を除く構成自治体は組合からの脱退を決定しており、当市も含め、九戸村には早期の解散を再三にわたり働きかけている状況である。

【質問】 水質測定の結果は。

【答弁】 広域水域の河川7カ所、都市排水路5カ所、消火栓10カ所などの水質測定を年4回実施している。季節によつては一部環境基準値を超えることもあるが、全体で91%の基準を達成しており、おおむね良好な自然環境である。

【質問】 高齢者世帯が増え、ごみ出しが大変だという声を

聞く。集積場の増加や各戸収集を行う考えは。

【答弁】 設置取扱要領では、約30世帯につき1カ所のごみ集積場を設置することとなっている。集積場を増やすことにより、運送費等のコストが増大することが考えられるが、各戸収集も含め今後検討したい。

【質問】 昨年度寄贈を受けたコンテナタイプのバス停に、椅子を設置する考えは。

【答弁】 今後、状況を見て検討していきたい。



コンテナタイプの舟渡バス停

【質問】 久慈港付近の水産加工場等からの悪臭対策は。

【答弁】 悪臭が発生する都度、市職員が外向き現状確認を行い、改善要請を行っている。今後も、久慈保健所と情報を

共有しながら改善に努める。

【質問】 後期高齢者の健康診断受診率が低いと思われるが原因と対策は。

【答弁】 平成26年度の受診率は21%であり、健康に対する意識の低さなどが原因と考えられる。受診率向上策としては、保健推進員による受診申込書未提出世帯を訪問しての受診勧奨、休日・夕刻の検診実施、広報等による受診促進周知などを実施している。

【質問】 市内の産婦人科開業医での出産ができなくなると聞くと、実態は。

【答弁】 来年4月以降は、分娩を行わない方針と開業医より伺っている。

市においては、出産への対応を地元でできるようにしないと大きな問題になると考えており、県立久慈病院からは「正常分娩についてはしっかりと対応する。」との話をいただいている。また、岩手大の医局にも要請を行っている。

今後も、久慈病院、二戸病院、岩手医大などと連携を図り、市内の出産体制づくりに努める。

【質問】 市内企業への新規就職者の定着率が芳しくないと聞く。企業主側の努力も必要と考えるが、対応は。

【答弁】 昨年度末の管内の就職状況は、就職者数83名で34%の就職率である。県内では、就職後3年目までに42%が離職する状況であり、定着率の向上と労働条件の改善については、機会あるごとに市長が企業主へ要請を行っている。

【質問】 いわて型牧草地再生対策事業の内容は。

【答弁】 本事業は、国の放射線除染対象にならない被害に対し、県が事業実施主体となり創設した事業である。

昨年度の市の実績は、29名の方が87・7ヘクタールの草地・牧草の除染を実施している。なお、事業は今年度で終了する予定となっている。

【質問】 ウニ・アワビ等の密漁対策は。

【答弁】 県北広域振興局では臨時事務所を設置し、監視船を使用した取り締まりなどを行っている。

今年度、久慈市漁業協同組合が中心となり「浜の活力再

生プラン」を作成する予定であるが、市としてもその場において、対応策等を議論していきたい。

【質問】 東日本豪雨により河川が氾濫し、住宅街が甚大な被害を受けたところである。久慈川右岸の河川堤防には未整備区間があるが、整備の見通しは。

【答弁】 これまでも県に対し整備を要望してきたが、茨城県や宮城県の災害の例もあるため、より一層、強く訴えていく。



河川堤防が未整備のままの大成橋上流

【質問】 4年に1回行われるジオパークの再認定では、ボランティアガイドの役割が重要な審査項目になるが、育成は進んでいるか。

【答弁】 ガイドの資質向上のため研修等を行っているが、

十分ではないところもあると認識している。今後の再認定に向け、ガイドの養成を積極的に進めたい。

【質問】 普通学級在籍の障がいを持つ子どもを支援する「くじかがやき支援員」の配置状況は。

【答弁】 今年度当初は18名の配置であったが、ニーズの高まりを受け、現在、市内17校に21名を配置している。できるだけ多くの学校を支援したい考えから、2名については、2校を兼務している。

討 論

反 対
小野寺勝也議員

防災公園整備事業は、事業費こそ圧縮されたが、建設場所に変更はなく、ふさわしくない場所であることに変わりはない。

マイナンバー制度は、個人情報への漏えいや詐欺被害の懸念が指摘されている。国に対し実施延期を求めべき。

国保税は加入者にとり過重な負担となっている。新制度を活用しての税額引き下げを求め。

年齢で高齢者を差別する後期高齢者医療制度は廃止し、元の老人保健制度に戻すべき。以上の点から反対する。

意見書

2件の意見書を岩手県知事、内閣総理大臣ほか政府関係機関などへ提出しました。

◆医療費助成制度について現物給付の導入を求める意見書

概要 岩手県は、医療費助成制度の給付方法について、就学前児童及び妊産婦については、平成28年8月より現物給付を導入する方針としているが、その他の助成制度対象者は償還払いのままである。

現物給付は、医療機関窓口での支払いが負担上限額まで済み、患者は安心して受診することができる。また、償還払いの場合に必要なであった給付申請書の手続きも不要となるため、患者にとってメリットは多い。

県民の健康増進及び早期発見・早期治療による重症化防止のため、次の事項について要望する。

○ 岩手県は、医療費助成制度の給付方法について、すべて現物給付とすること。

◆医療費助成制度における現物給付導入に係る国庫負担金削減の撤廃を求める意見書

概要 現物給付を導入することにより、患者や市町村、医療機関へのメリットは多い。

しかし、現物給付を導入すれば、ペナルティとして国からの交付金等が減額されてしまうものである。

この制度は、乳幼児、妊産婦、重度心身障がい者、ひとり親家庭の方々にとって、必要な制度であり、住民の健康のために患者負担を軽減している自治体に対してペナルティを科すことは遺憾である。

住民の健康増進及び傷病の早期発見・早期治療による重症化防止のため、次の事項について要望する。

○ 国は医療費助成制度で現物給付を導入している自治体に対する国民健康保険に係る国庫負担金の減額措置を行わないこと。

一般質問

代表質問

～市政を問う～



創政・公明クラブ

ふたご けんいち
二子 賢一 議員

その他の質問項目

- 行政組織の見直しについて
- マイナンバー制度について
- まちなか水族館について
- 久慈湾内の静穏域活用について
- 国道281号大川目地区の歩道について
- 山形小学校の新築計画について

ほか

※関連する質問は13ページに掲載しています。

小久慈・長内地区学童保育の改善策は

市長一子育て世代の雇用維持 極めて重要と認識



施設の改善が望まれる長内地区学童

【質問】 小久慈学童と長内学童はかなり過密な状態となっているが、施設の改善策は。

【答弁】 両学童の定員は45名であるが、現在、小久慈学童は61名、長内学童は58名の登録であり、ともに基準に対してかな

り過密な状況である。市としては、学童保育事業は子育て世代の雇用維持と生活を守る観点からも極めて重要と考えており、増築や新たな施設の設置、前に借りていた施設の活用などの方法も含め、手法を考えていく。

【質問】 県道野田長内線は狭く、交通量も多いことから、交通安全、観光振興の観点からも路面の拡幅を図るべきでは。

【答弁】 計画した全17工区のうち、昨年度までに8工区が拡幅工事完了、今年度は1工区が完了予定であり、平成30年度までには全工区が完了予定である。市としても、地域住民や観光客の安全が確保されるよう引き続き県に要望していく。

【質問】 医師確保対策監を設置し、県立久慈病院の医師確保の取り組みをしていると思うが、状況は。

【質問】 県道野田長内線科医師不足対策は。

【答弁】 現在、久慈病院では麻酔科、耳鼻咽喉科、精神科、呼吸器科の常勤医師が不在である。若手医科大学等から応援を受け診療にあたっている状況であるが、本年11月から呼吸器科の常勤医師の配置が予定されている。産婦人科医師の不足対策については、県が運営する周産期医療情報ネットワークに本年10月から参加し、妊婦の健康診査情報や胎児の情報を市と医療機関で共有し、リスク管理を図るとともに、久慈病院及び二戸病院との連携を強化し、安心安全な妊娠・出産を支援していく。

～市政を問う～

一般質問

代表質問



新政会
いわき げん
岩城 元 議員

その他の質問項目

- 総合防災公園整備事業について
- 地域創生について
- 市政要望事項調査について
- マイナンバー制度について
- 津波によるがれき処理について
- 交通弱者対策について
ほか

※関連する質問は13ページに掲載しています。

久慈駅周辺整備による回遊性の確保は

市長―複合施設整備により賑わいを創出する

【質問】 久慈駅周辺の再整備により、やませ土風館エリアとの二極化が懸念されるが考えは。

【答弁】 久慈駅前には、複合施設や交通広場、誘導サインなどの整備を行い、久慈市の観光資源や魅力を積極的に発信して、中心市街地の回遊性を高め、にぎわいを創出したい。

さらには、三陸復興国立公園の指定やみちのく潮風トレイル、ジオパーク等の観光資源を活用し、市街地のみならず、広域の視点で情報を発信して



にぎわいの創出が期待される久慈駅前周辺整備

【質問】 交流人口の拡大を図りたい。

【質問】 人口減少が進み、

社会構造の変革が必要となる中、コンパクトなまちづくりが必要となると

思うが、検討状況は。

【答弁】 人口減少は財政の硬直化が進む恐れがあることから、次期久慈市総合計画では、選択と集中により「重点戦略」を定め、効率的な行政運営を行うこととしている。

人口減少が地域や経済に及ぼす影響は多岐にわたることから、コンパクトシティ等も今後進めていかなければならない施策である。

【質問】 未婚化・晩婚化が進む中、結婚支援事業の現状と見通しは。

【答弁】 婚活イベントの補助や、縁結び支援員の登録など、未婚化・晩婚化への対策を進めている。

また、「いきいき岩手結婚支援センター」と連携を図りながら、市民や民間団体とともに結婚支援に努める。

【質問】 山形村と旧久慈市の合併から10年が経過するが、総括と評価は。

【答弁】 「新市建設計画」に基づき、ハード・ソフト事業に取り組み、一定の成果が出ている。また、新久慈市が豊かな自然と豊富な観光資源を持ち、魅力を発信できたことは大きな成果であり、旧山形村が取り組んできた教育旅行に、海の体験メニューを加え、交流人口の拡大に寄与している。

一般質問

～市政を問う～

個人質問



社会民主党

とよまき なおこ
豊巻 直子 議員

教育予算の確保を

教育長―学校運営に支障を来たさぬよう努力

【質問】 小・中学校の予算の配当が縮減されて学校経営が厳しくなっていると聞くと、教育委員会の認識は。

【答弁】 各学校への配当予算の総額はほぼ一定の金額を維持しているが、配当項目によっては年度で増減が生じている。今後、学校運営に支障を来たさないように努力していく。

【質問】 昨年度の途中から、学校で使用しているカラープリンター用トナーなどの消耗品費を学校の予算から支払うことになった。ある学校では年間80万円ほどかかり、他の予算を削ってトナー代に回すことが難しくなっている。学校では、そのプリンターで手作りの学習プリントを作っており、どの子どもに

もわかるように、ポイントをカラーにしたりしていたが、それができなくなってきた。教育予算は教育委員会だけでなく、市全体で考えて確保してほしいと考えるが。

【答弁】 市全体も財政が厳しい状況であるが、教育委員会とも相談しながら、子どもの教育が充実されるよう努めていく。



年間の消耗品費が約80万円になるプリンター

その他の質問項目

- 子ども・子育て支援について
- 子どもの自殺について
- 小・中学校教職員の労働安全衛生体制の確立について

ほか

議会 日誌

8月

1日 くじ市議会だより第40号発行

6日 市議会議員任期満了
7日 新人議員研修会
議員全員協議会

10日 会派代表者協議会

17日 議員全員協議会

18日 本会議（臨時会議）
会派代表者協議会
各常任委員会

21日 会派代表者協議会

28日 議案・事務事業説明会
市政調査会幹事会

1日 会派代表者協議会

3日 本会議
市政調査会総会
広聴広報会議
本会議（一般質問）

9月

9日 本会議（一般質問）

11日 各常任委員会

14日 広聴広報会議

14日 決算特別委員会

15日 議会運営委員会

15日 決算特別委員会
会派代表者協議会

15日 議会運営委員会

15日 くじ市議会だより第41号発行

17日 本会議

17日 会派代表者協議会

26日 議会報告会班会議

26日 広聴広報会議

28日 市政調査会調査研究事業

28日 平庭地域市町村議会議員連絡協議会総会

1日 久慈地区市町村議会連絡協議会総会

14日 広聴広報会議

15日 議員全員協議会

22日 事務事業説明会

22日 議会改革推進会議

22日 広聴広報会議

22日 議会報告会班会議

22日 議会報告会班会議

22日 議会報告会班会議

22日 議会報告会班会議

22日 議会報告会班会議

22日 議会報告会班会議

22日 議会報告会班会議

22日 議会報告会班会議

22日 議会報告会班会議

22日 議会報告会班会議

～ 市政を問う～

一般質問

代表質問



政和会
ささき えいこう
佐々木 栄幸 議員

その他の質問項目

- 障がい者の雇用対策について
- 久慈市老人福祉センターの整備計画について
- 総合防災公園整備について
- 光ファイバー整備について
- 北限の海女と出会えるまちづくりについて
- 三陸沿岸道路について
ほか

※関連する質問は14ページに掲載しています。

長内町大平地区ポンプ排水設備の設置は

市長―雨水排水計画に基づき早期整備に努める

【質問】 度重なる豪雨災害により床上・床下浸水や県道への冠水がみられる長内町大平地区の雨水排水整備について、ポンプ排水設備設置の考えは。

【答弁】 抜本的な整備の必要がある箇所であり、今後は雨水排水計画に基づき、できるだけ早期の整備に努めたい。

【質問】 少子化対策を積極的に推進するため、今後、第2子以降の保育料を無料化する考えは。

また、3分の2や4分の3など、段階的に行う



大雨のたび被害がみられる長内町大平地区

方法もあるのでは。

【答弁】 本年度から第3子以降保育料の無料化に

取り組んだばかりであり、

その実施状況を検証するとともに、財政状況等を

見ながら検討したい。

また、一部負担で進める選択肢もあると思うので検討を進めたい。

土砂災害の

避難訓練を

【質問】 当市でも土砂災害に対する避難訓練等を行うべきでは。

また、消防団との連絡体制について検討すべきでは。

【答弁】 土砂災害訓練については、希望する地区や危険がある地区に対して市より出向いて、ワークショップ等で説明していきたい。

また、消防団との連絡体制で、今回、不具合の

あった部分については、今後、改善をしていく。

【質問】 日曜日、祝祭日雨天時に未就学児が利用できる遊び場が少ない。今度、駅前整備構想に関わり、図書館が移動した場合、その場所を遊び場にする考えは。

【答弁】 今後、公園や公共施設等を整備する場合には、親子で遊べる機能を持った遊び場や交流の場を提供できるよう検討したい。例えば、駅前に整備される複合施設や、総合運動公園の中にもそのような機能を持たせることも可能であると考えられるため、検討していきたい。

一般質問

代表質問

～市政を問う～



市民共同

おぐら としゆき
小倉 利之 議員

その他の質問項目

- 復興モニュメントについて
- 大川目町内の浸水対策について
- 大川目公民館の指定管理について
- いわて国体の開催について
- 山形総合支所の移転について
- 市道整備について

ほか

※関連する質問は14ページに掲載しています。

学童保育施設の設置数と支援状況は

市長—7学区8施設で施設改修費等の補助支援

【質問】 市内における学童保育施設の設置数と利用児童数は。

また、施設設置に係る市の具体的支援内容と父母会等への支援内容は。

【答弁】 学童保育所は、7小学校区に8施設で、登録児童数は380人である。

支援内容は施設建設のほか、施設改修費、備品購入費、施設借り上げ料に対する補助を実施している。父母会等には、運営に係る経費として委託料の支払いや、保育料減額経費に応じた補助を行い支援している。

【質問】 第2期中心市街地活性化基本計画の進捗状況は。また、Kターン事業の充実・強化とあわ

せ、中町イベント広場に避難所機能を有する屋根付き野外音楽堂を建設すべきと思うが考えは。

【答弁】 ハード事業については、久慈駅前広場整備事業の見直しを行い、現在、国庫補助に係る都市再生整備計画の変更協議中である。また、その他のソフト事業は各団体と連携し取り組みを進めている。

屋根付き野外音楽堂建設については、第1期中心市街地活性化基本計画で広場整備を行っており、当面、現在の状況で対応していく。

大川目町内の歩道整備は

【質問】 大川目町第1地

割内の国道281号（久慈自動車学校付近）は歩道が分断し、雨天時には水が道路に溢れ、事故の恐れがある。早期整備が必要と考えるが、用地取りなど、整備に向けた取り組み状況は。

【答弁】 道路管理者である



歩道が分断し事故のおそれがある
国道281号久慈自動車学校付近

る県北広域振興局によると、当該地区は用地取得が困難であり、未整備となっている。市では今後、歩行者の安全な交通を確保するため、歩道整備の早期事業化を図られるように取り組んでいく。

一般質問

代表質問



日本共産党久慈市議団
おの でらかつ や
小野寺勝也 議員

その他の質問項目

- 県立久慈病院の医師確保と病床確保について
- 地域循環型経済の構築について
- 駅前整備について
- 田高地区の雨水排水路整備について
- 市立公民館について
- 市道萩ヶ丘配水場線について

ほか

※関連する質問は14ページに掲載しています。

マイナンバー制度の実施延期を求めよ

市長―国において適切に判断されるものと考え

【質問】 マイナンバー制度は、日本に住む人にとり残らず番号を振り、国が情報管理するもので、預金口座や健康診断データも対象となるものだ。しかし、個人情報漏えいする不安や詐欺などの被害に遭う危険性もあるため、この制度の中止か、少なくとも実施延期を国に求めるべきでは。

【答弁】 全国市長会等を通じ、情報漏えい防止対策の充実などについて国に要望しており、国においては、そのような実情

を踏まえ、適切に判断されるものと考えている。

【質問】 駅前ビルには、3000万円の根抵当権と、3500万円の抵当権が設定され、うち1500万円は昨年6月に設定されている。これでは、3条件（抵当権の抹消、テナントの撤去、無償譲渡）を提示しても無理な話だったと思われる。

【答弁】 駅前ビルは老朽化が進み、耐震の対応を

しなければならない物件である。私が市政を担当する間は、3条件の堅持

は変えるつもりはない。

【質問】 国保税の所得に占める割合は、14%と過大な負担になっている。政府も低所得者対策の強化のため、保険料の軽減対象となる低所得者数

は変えるつもりはない。

に応じた財政支援を拡充した。

この保険者支援制度を活用して、国保税を引き下げるべきと思うが。

【答弁】 国保財政は多額の赤字で、現段階では国保税の引き下げは難しい。

【質問】 大人の社会にもいじめがあり、ある意味いじめは避けられない。

問題は、いじめを出す教師、学校がだめだという評価を一掃すべきでは。

【答弁】 いじめがあるからということ、その学校の評価を下げるということではなく、いかに取り組むかということ、評価することが大事だと考える。



老朽化により早急な対応が求められる久慈駅前ビル

一般質問

～市政を問う～

各会派の関連質問

創政・ 公明クラブ

下川原光昭 議員



まちなか水族館の活用は

【質問】 もぐららびあ完成後の、まちなか水族館の活用方法は。

【答弁】 もぐららびあ完成後に、まちなか水族館を継続運営していくことは財政的に困難であるが、中心市街地のにぎわい創出のため、サテライト的な機能の維持を含め検討したい。

創政・ 公明クラブ

桑田 鉄男 議員



久慈湾内の静穏域利活用策は

【質問】 久慈湾内静穏域の活用が期待される中、久慈湾は濁度が高いとされているが、対策は。

【答弁】 現在、透明度や水温などの環境調査を実施している。濁度が高い原因については、まだ捉えてはいないが、今後、調査を進める中で明らかにし、対策を講じていきたい。

創政・ 公明クラブ

山口 健一 議員



国道281号の歩道整備は

【質問】 国道281号大川目地区の歩道未整備区間の進捗状況は。

【答弁】 県北広域振興局土木部によると、山口地区については、現在、用地交渉を行っており、取得後工事を行う予定である。森地区については、用地交渉が難航している状況であるとのことであった。今後、側溝の設置などの改良が可能か県に相談したい。

創政・ 公明クラブ

下館 祥二 議員



山形小学校の新築計画は

【質問】 山形小学校の新築計画を当市の基本構想の中に取り入れるべきでは。

【答弁】 山形小学校は築後、相当年数が経過しており、改修の必要性は認識している。学校再編の基本方針の中で、総合的な形で改修計画などを策定していきたい。

新政会

山田 光 議員



市政要望事項調査の回答は

【質問】 平成22年5月17日付で市民の声を忠実に市当局に伝えるため、要望・要求事項を提出しているが、項目別の回答数は。

【答弁】 85項目の要望に対し、平成23年3月16日付の回答で、要望どおり対応」が5項目、「実施済み・実施中」が26項目、「検討する・検討中」が14項目、「困難」が27項目、「その他」が19項目である。

新政会

上山 昭彦 議員



マイナンバーの安全対策は

【質問】 マイナンバーを取り扱う上で、個人データ流出に対する安全対策と庁内ネットワークのアクセス監視等の管理体制強化を。

【答弁】 今後、関係部署等での職員研修、勉強会を繰り返し行い、担当者の明確化やウィルス対策のソフトウェアの導入、不自然なメールの取り扱いなどの対策を研究しながら適切に対応する。

新政会

泉川 博明 議員



久喜漁港内のがれきの撤去を

【質問】 大震災の津波によるがれきが久喜漁港内に残っているが、県に対し再度撤去の要望をすべき。

【答弁】 県北広域振興局では、久喜漁業生産部からの要望を受け、岸壁の浮桟橋付近の調査を昨年10月に行い、海底には船や建物の屋根などが残存していることを確認していることから、今年度処理を実施する予定である。

新政会

澤里 富雄 議員



デマンドタクシーの今後は

【質問】 8月1日から宇部地区で行われているデマンドタクシーの実証実験では、久慈市内までの運行を望む声が聞かれるが。

【答弁】 今回の実証実験は、今まで交通機関がなかった区間から、最寄りの三鉄宇部駅に接続するものである。宇部町だけの実証実験ではなく久慈市全体での公共交通のあり方を研究していきたい。

一般質問

各会派の関連質問

～市政を問う～

政和会

黒沼 繁樹 議員



総合防災公園への連絡道路は

【質問】 総合防災公園へのアクセス道は、津波だけではなく、すべての自然災害を想定して整備すべきでは。また、電線地中化事業は浸水想定区域を優先できないか。

【答弁】 津波対策で予算化しているため、湊、大崎地区からの交通の確保を進めている。また、浸水区域全体の電線地中化には膨大な費用が掛かるが、研究したい。

政和会

砂川 利男 議員



携帯電話の不感地域の解消は

【質問】 合併時には、軒先まで光ファイバーを整備し、情報の過疎をつくらないとのことであったが、現実は携帯電話の不感地域が存在する。今後の解消方法は。

【答弁】 今ある鉄塔などを活用し、不感地域の解消に努めるよう事業者に要望し、今後も光ファイバーブロードバンド基盤整備が効率的になるよう取り組む。

政和会

大沢 俊光 議員



「海女と出会える」街づくり

【質問】 街なかに100万人を誘客できる「あまちゃん」の魅力を生かし、久慈市に行けば「海女と出会える」まちづくりを目指しては。

【答弁】 そのような形が実現できれば、京都の舞妓さんの事例のような、観光の大きな魅力になる。実現に向けて検討してみたい。

政和会

濱欠 明宏 議員



三陸沿岸道路の工法変更は

【質問】 工法変更を求める市民からの請願が、議員の改選により審議未了となったが、市長の見解は。

【答弁】 久慈市の復興、経済振興のために、高速道路は早急に全線を繋いでもらわなければならない。当初の計画どおり盛土式で国に要請するが、三陸国道事務所とともに、地元住民の不安を払拭する努力を今後も続ける。

市民共同

畑中 勇吉 議員



「国体」宿泊受け入れ施設は

【質問】 震災復興支援として、ルートイン社では県内の4市にホテルを建設した。国体で宿泊施設不足の当市において、ルートイン社進出の動きがある。市で誘致勧奨をしたのか。また、今後の対応は。

【答弁】 市では誘致に動いていない。宿泊施設不足の状況であるが、地元ホテル事情等も含め、情報収集し、慎重に検討したい。

市民共同

高屋敷英則 議員



山形総合支所の移転について

【質問】 山形総合支所の移転について、経済性ばかりでなく、住民の利便性を考慮して検討するべきと思うが、見解は。

【答弁】 耐震診断の結果、危険度が高く、移転は必要である。利用状況が思わしくない「おらほーる」に移転することで、「コストの削減を図りたい。地元の意見も踏まえて進めたい。

市民共同

宮澤 憲司 議員



「中の橋栄町線」の整備は

【質問】 この路線は、久慈小、久慈中、久慈東高生徒の通学路でもあるが、路幅が市道認定基準の4m以下で、事故発生が心配される。早期改良整備の考えは。

【答弁】 通学路として重要な路線であり、道路脇の広い水路を歩道として使用できるか強度調査を行い、街路灯設置も含め、安全・安心な道路づくりをしたい。

日本共産党 久慈市議団

城内 仲悦 議員



「萩ヶ丘配水場線」の整備を

【質問】 この市道は未舗装で、現場打ちの側溝が入っており、毎月1回清掃している状況である。早急に整備すべきでは。

【答弁】 限られた財源の中で、どう優先順位を付けながら整備をするかということだと思っている。放置するわけではなく、何とかしたい気持ちはあるので、検討させてほしい。

議会改革

議会活動の

検証と評価

議会基本条例（通称：じえじえ基本条例）の中
では、『議会活動が市民生活にどのような変化をもた
らしたか検証すること』と定めています。

達成率は46%

久慈市議会では、議会基本
条例制定後の平成26年4月か
ら平成27年3月（一部、8月）
までに進めた議会改革の取り
組みを中心とした議会活動に
ついて、議会内部で検証・評
価を行いました。



検証作業の様子

情報公開

取り組み8項目
達成率41%

検証・評価は、現在、当市
議会が進める、「情報公開」・
「住民参加」・「議会の機能強
化」・「その他」の4分野で行
われ、当初目指した取り組み
活動の達成率は、全体で46%
となっています。

「議会で行われていること
がよくわからない。」という
声が聞かれます。

そのため、当市議会では、
会議での議論の様子をはじめ、

議会活動の積極的な公開を進
めています。

情報公開は、手続き請求な
く、議会側からインターネッ
トによる情報提供を行い、議
会と市民との間で情報が共有
されることで、市民意見の形
成や、市民参加・協働を促進
します。

▼主な取り組み

- ・ 本会議以外に開催される会
議の公開
- ・ 政務活動費の内訳や活動報
告書の公開 など

住民参加

取り組み2項目
達成率63%

議会への住民参加は、市民
と議会との間で情報共有がな
されてこそ成り立ちます。

そのため、情報公開と住民
参加の取り組みは並行して進
めていく必要があります。

当市議会では市が抱える問
題・課題を共有しながら、解
決策を市民と一緒に話し合う
協議の場『かだつて会議』の
取り組みを進めています。

▼主な取り組み

- ・ かだつて会議の開催工夫
- ・ かだつて会議における議員
の話し合いスキルの向上

議会の機能強化

取り組み3項目
達成率58%

市民参加・協働により得ら
れた意見や考え方（久慈市中
暮らし続けていくことの価
値）を実現するため、議院内
部での話し合いを活発にし、
政策化が図られるよう、議会
の政策機能を強化する取り組
みを進めています。

▼主な取り組み

- ・ 通年会期制の導入
- ・ 議案説明会の開催 など

情報公開 【項目：本会議以外の会議の積極的公開】		
改革前	課題	委員会活動が市民に見えにくい
	解決法	活動状況が常に見えるようにする
	取組内容	行政視察の事前事後の活動状況をインターネットで公開する
	優先度	A
	必要予算	0円
	達成目標	平成26年12月
改革後	進捗度	継続
	取組結果	議会ホームページ上で視察行程表や結果報告書を公開した
	達成度	B
	問題点	・ 視察先決定の経緯が見えない ・ 報告書が文字ばかりで見にくい
	住民変化	・ 視察先が事前にわかる ・ 視察後の内容を知ることができる
今後取組	・ 視察先の決定経緯を公開する ・ 報告書は分かりやすいものを作成する	

検証はこのようなチェックシートを使い行われます

わたしのひとこと

議会を傍聴して感じたこと、そして望むこと

荒町 佐々木 節子さん

9月8・9日の一般質問を傍聴しました。一年生議員が会派を代表して登壇してありました。どの議員さんも自身のものの見方を堂々と質問する態度はすばらしいと思いました。今後の活躍に大いに期待したいと思います。また、女性議員の誕生も嬉しく思いました。

議員の皆さんには、それぞれの地域のために、久慈市の活気ある発展のために、いろんな方向・角度から課題を見だし、会派を超えたご活躍を望みます。

そして、一票の重さの選択をした市民の皆さんも、自分の選択した議員の活動を、議会傍聴を通して見つめてみてはいかがでしょうか。

私は、一度議会を見てみたいという思いで、友人数名で昨年度傍聴に行きました。傍聴後には仲間同士で話題にし、たくさんを知ることができました。

傍聴で知ったことの一つに、議員定数の問題があります。議員定数は当局（市執行部）が決めるものと思っておりましたが、この問題は議員さんたち自らが決定するのだそうです。

現在の定数は24名ですが、私は人口的にも財政的にも多い気がします。ぜひ、今任期のうちに定数削減の方向で考えてほしいと感じました。

次回の議会傍聴を楽しみにしております。

久慈市議会をもっと身近に！

議会報告会 を開催します

議会の報告と市民の皆さまからご意見を伺うことを目的として『議会報告会』を市内8会場で開催します。

どなたでもご参加いただけます。近くの会場にお気軽にお越しください！

11月11日(水)・12日(木)
午後6時30分から
 意見交換テーマ「地域活性化について」



開催日	会場・出席議員	開催日	会場・出席議員
11日(水)	門前子供会館 小野寺、豊巻、中平、濱欠、二子、宮澤	12日(木)	山根公民館(山根生活改善センター) 小野寺、豊巻、中平、濱欠、二子、宮澤
	来内地区集落センター 岩城、上山、佐々木、下川原、高屋敷、八重櫻		久慈市役所 2階特別会議室 岩城、上山、佐々木、下川原、高屋敷、八重櫻
	侍浜公民館(侍浜地区農村センター) 泉川、大沢、小倉、桑田、城内、山口		小袖漁村センター 泉川、大沢、小倉、桑田、城内、山口
	川代地区交流館 黒沼、澤里、下館、砂川、畑中、山田		山口地区伝承館 黒沼、澤里、下館、砂川、畑中、山田

編集後記

広聴広報会議
座長 小野寺 勝也

改選後、初の一般質問を含む定例会議が、9月3日から15日間の日程で開かれました。一般質問では、5会派、1個人が登壇し、市政の諸問題を質しました。

登壇者6人中4人が新人議員で、それぞれ地域の問題、身近な問題を探りあげているのが印象的でした。

懸案となっている県立久慈病院の充実や駅前整備、当面の焦点となっているマイナンバー制度などについて、各会派が質しました。

東日本大震災の影響で決算額が1.4倍近くになっている決算審査は、14、15日の2日間で行われました。

11月11、12日には市内8会場、議会報告会と地域活性化をテーマにした意見交換会を開催します。

ぜひ、会場に足をお運びください。よろしくお願いします。

